

授業科目 福祉文化論

【担当教員名】 寺田 貴美代		対象学年	4	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【一般目標：G10】 さまざまな福祉文化実践に触れ、「福祉文化」とは何かを理解する。また、社会福祉における文化や価値をめぐる問題について検討し、多様な価値が共存する文化について考察する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 福祉文化に関する知識を修得する 2. さまざまな福祉文化実践に触れ、感じたことを表現し合う 3. 多様な価値が共存する文化について考察する 4. 福祉文化に関して自分なりの意見を持ち、それを討議する					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション			1	講義
2	福祉文化とは（１）：概要			1, 2	講義
3	福祉文化とは（２）：歴史			1, 2	講義
4	福祉文化とは（３）：背景			1, 2	講義
5	文化の多様性を考える（１）			1, 3, 4	講義・ディスカッション
6	文化の多様性を考える（２）			1, 3, 4	講義・ディスカッション
7	福祉文化をさぐる（１）			1, 3, 4	講義・グループ学習
8	福祉文化をさぐる（２）			1, 3, 4	講義・グループ学習
9	地域社会と福祉文化（１）			1, 3, 4	講義・グループ学習
10	地域社会と福祉文化（２）			1, 3, 4	講義・グループ学習
11	福祉文化の実際（１）			1, 3, 5	講義・グループ学習
12	福祉文化の実際（２）			1, 3, 4	講義・グループ学習
13	福祉文化の実際（３）			1, 3, 4	講義・グループ学習
14	福祉文化の実際（４）			1, 3, 4	講義・グループ学習
15	まとめ			1, 4	講義
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		特に指定しません（プリントを配布します）。			
参考書		適宜、授業中に紹介します。			
その他の資料		毎回配布するプリントに、必要な資料を掲載します。			
【評価方法】 1. 授業中に配布するプリントの提出内容、2. 出席数、3. 授業への参加度を総合して評価します。			【履修上の留意点】		